つくば国際短期大学保育科カリキュラムツリー

		1年 基礎力育成期	2年 応用実践力育成期		学習成果・○査定項目
教 養 科 目		英語、英語コミュニケーション、 心理学、日本国憲法、国際関係論、 健康体育論、幼児体育Ⅰ、生命倫理 ボランティア、比較文化論			学習成果 I 白梅を象徴とした建学の精神から導き出される忍耐と進取の気概、初志貫徹の精神を基盤に、保育者としてふさわしい教養と品位を学内外の学習を通して身につけている。 〇社会人としての教養・マナー・ルール
門教育	保育・教育の本質を 学ぶ	保育原理、教育学原論	幼児教育教師論、教育課程論、教育方法論		○意欲、積極性及び協調性 ○倫理観
	子どもの理解を学ぶ	子どもの理解と援助、乳児保育 I 、II、子どもの保健	教育相談、子どもの健康と安全、子どもの食と栄養、 発達心理学、特別支援保育、食育指導、病後児保育		学習成果 II 保育者としての適切な知見・判断力、コミュニケーション能力を備え、多様な子どもの心に寄り添える保育能力を学内外の学習を通して身につけている。 〇多様な子どもの理解 〇保育の理解(健康・安全・公平性) 〇子どもへの寄り添い
		児童文学、健康、幼児と人間関係、 保育内容総論、身体的表現指導法、 人間関係指導法、言葉指導法	造形的表現指導法、音楽的表現指導法、健康指導法、環境指導法		
	保育・教育と社会との関わりを学ぶ	社会福祉、児童家庭福祉	社会的養護、社会的養護内容、子育て支援、教育社会学、家庭支援論、子ども家庭支援の心理学		
	保育・教育の技能を 身につける	幼児音楽 、幼児音楽 、 図画工作、音楽表現実践演習 、 保育と情報処理	幼児音楽Ⅲ、音楽表現実践演習Ⅱ、幼児体育Ⅱ	, 保 得 力	学習成果Ⅲ 保育の専門的知識・技能を学内外の学習を通して獲得し、保育の現場(保育所、幼稚園、施設)での実践力を身につけている。 ○保育施設・業務内容の理解
	保育・教育の実践力 を身につける(実 習・総合演習)	保育実習 I (保育所)、教育実習 I 保育実習指導 I 、教育実習指導 1 年	保育実習 I (施設)、保育実習 II、保育実習 II、 教育実習 II、保育実習指導 I (施設)、 保育実習指導 II、教育実習指導 2 年、 保育実践演習、教職実践演習		○保育加設・実務的各の建解 ○保育知識・技能 ○文章力

学位授与の方針(デイプロマ・ポリシー)

本学は、建学の精神から導き出される忍耐、進取の気概及び初志貫徹の精神の涵養を教育理念とし、多様な子どもの心に寄り添い、社会のニーズに応えられる、実践力のある保育者の育成をめざしている。その目的のために編成した教育課程を通し、所定の単位を修得することで、次に示した資質・能力を身につけた学生に短期大学士(保育学)を授与する。

- 1.白梅を象徴とした建学の精神から導き出される忍耐、進取の気概及び初志貫徹の精神を基盤に、保育者としてふさわしい教養と品位を身につけている。
- 2. 保育者としての適切な知見・判断力、コミュニケーション能力を備え、多様な子どもの心に寄り添える保育能力を身につけている。
- 3. 保育者としての適切な専門的知識・技能及び実践力を身につけている。